

共生社会の創出をめざして

目次

第1部 共生の理念や原理をめぐって

1. 宗教教育実践と建学の精神
2. 西山浄土宗における戦後仏教社会福祉事業の歴史
3. 利他共生の思想史的考察
4. 原理としての「トギヤザーウイズヒム」

第2部 共生社会の実践的基盤を考える

5. 個々の不完全さから生まれる可能性 — 一生を覚醒する現象学試論
6. 共生を基盤とした臨床ソーシャルワーク
7. 社会福祉実践における利他共生 — 福祉の仕事をする意味—
8. 東アジア型ソーシャルワークモデル構築に向けた一考察
韓国ソーシャルワーク実践事例の分析を通して—

第3部 社会福祉制度をめぐる政策上の論点

9. 格差社会における再分配システムの正当性 — 共生社会の理念から考える—
10. 共生社会創出のための生活貧困者支援実施体制を考える
11. 共生社会創出のための子ども家庭福祉サービス供給体制
— 当事者の尊厳・人権擁護を基盤として—
12. 障害者権利条約から考える地域での共生について
13. 地域包括ケアシステムとコミュニティの再生

第4部 共生社会を構想するためのさまざまな論点(1)—「ともに生きる社会」のために—

14. 「ともに生きる社会」の認識危機としての排除
15. わが国における児童虐待の認識と行政対応に関する考察
16. 保育・教職課程と「福祉マインド」
— 保育や教育で「福祉マインド」が求められる背景と、その育成のためのカリキュラム—
17. 建学の精神と看護を考える
18. 仏教と看護のかかわり—看護学の教科書から—

第5部 共生社会を構想するためのさまざまな論点(2)—コミュニティ再生の視点から

19. 地域社会とのつながりと自殺許容
20. 共生社会のコミュニティ政策論り、そして地域（まち）づくり—
21. 人間成長と社会発展を繋ぐ共生のリーダーシップ開発の要件
22. 現代マーケティングにおける共生とケアについて
— 共生とケアを基盤としたマーケティングを求めて—
23. アクティブラーニングとしてのフィールドワーク
— 丸の内ビジネス街を舞台とした歴史調査実習—
24. タイにおけるコミュニティ開発の背景 — ソーシャル・キャピタルと共生—